進学2年コース 授業科目及び内容

初級 I 10週 (200時間)	授業科目	時間数	授業の内容
	会話	10時間	挨拶や自己紹介など定型化された表現を使い、日常生活に関する言語活動をする。
	聴解	10時間	教室や身の回りなどの日常的な場面の簡単な質問や指示を理解する。
	読解	10時間	身近な話題について書かれた簡単な文章を読んで理解する。
	作文	10時間	自分に関する情報を短い文で書く。
	文法	100時間	日常生活を送るための基本的な文型の習得(JLPTN5レベルの文型)
	語彙	50時間	漢字100字の読み書き、生活語彙約800語の習得
	日本事情	10時間	日本人の基本的な日常生活文化を理解する。
初級 Ⅱ 11週 (220時間)	会話	11時間	日常的な範囲で、自分の意図や要望を伝え、相手の意向を理解する。
	聴解	11時間	日常的で身近な場面での短い文の質問や説明を理解する。
	読解	11時間	基本的な漢字を用いた日常的な場面の、複文を含んだ文章を読んで理解する。
	作文	11時間	自分の日常を描写する文を書く。
	文法	110時間	アスペクトやヴォイス、待遇表現のための文型の習得(JLPTN4レベルの文型)
	語彙	55時間	日常生活での使用語彙の習得
	日本事情	11時間	日本人の基本的な日常生活文化や言語行動文化を理解する。
初中級 11週 (220時間)	会話	22時間	日常生活の中でイレギュラーな場面でも何とか対応できる会話力を身につける。
	聴解	11時間	身近な話題について、ナチュラルスピードに近い説明などを聞き取り理解する。
	読解	22時間	短い抽象的な文章を読み、内容をつかむ。
	作文	44時間	自分の意見や身近な話題について、筋の通った簡単な文を書く。
(2204.][A])	文法	66時間	機能的な文型や、書き言葉的な文型の習得(JLPTN3レベルの文型)
	語彙	33時間	やや複雑な生活語彙の習得
	日本事情	22時間	日本人の基本的な日常生活文化や言語行動文化を理解する。
中級 12週 (240時間)	会話	24時間	日常生活の中でイレギュラーな場面でも対応できる会話力を身につける。
	聴解	24時間	関心のあるテーマについての論説やスピーチの主要点を理解する。
	読解	36時間	新聞の囲み記事やコラム、短い説明文を読む。
	作文	48時間	一般的な話題について、意見や、理由、説明を述べる。
	文法	48時間	機能的な文型や書き言葉的な文型の習得(JLPTN2レベルの文型)
	語彙	36時間	新聞やニュースで使用されている語彙の習得
	日本事情	24時間	自国と日本との共通点と相違点を理解し、文化の多様性について考える。

中上級 12週 (240時間)	会話	24時間	社会的、時事的な話題について、意見交換をする。
	聴解	24時間	幅広い分野における会話やニュース、説明を聞いて大意を理解する。
	読解	36時間	幅広い話題について書かれた論説文や新聞記事の内容を理解する。
	作文	48時間	抽象的な事柄や時事問題をまとめ、それに対する意見を書く。
	文法	48時間	機能的な文型や書き言葉的な文型の習得(JLPTN2レベルの文型)
	語彙	36時間	新聞、ニュースで使われる語彙の習得
	日本事情	24時間	地域社会に関連した内容について個別またはグループで調査して発表する。
上級 I 12週(240時間)	会話	24時間	幅広い話題について、自分の意見や考えを説明し、主張する。
	聴解	24時間	やや専門的な内容の解説やスピーチ聞いて、理解する。
	読解	36時間	新聞の社説などを読んで、情報や筆者の立場・主張などを理解する。
	作文	48時間	社会的で、やや専門的な話題について、適切な語彙、表現を使い論理的な文章を書く。
	文法	48時間	微妙なニュアンスの使い分け、書き言葉的な文型の習得 (JLPTN1レベルの文型)
	語彙	36時間	漢字1200字、語彙約6800語
	日本事情	24時間	地域社会の現状について情報収集し、課題を発見し、考察する。
上級Ⅱ 12週(240時間)	会話	24時間	専門的な事柄についてディスカッションをする。
	聴解	24時間	学問的、専門的なプレゼンテーションの内容や、その重要度を理解する。
	読解	36時間	幅広い専門的な話題について長い複雑なテクスト読み解く。
	作文	48時間	レポート、論文、志望理由書などを書く。
	文法	36時間	微妙なニュアンスの使い分け、書き言葉的な文型の習得 (JLPTN1レベルの文型)
	語彙	36時間	漢字1500字、語彙約8500語
	日本事情	36時間	地域社会の課題に対する取り組みについてプレゼンテーションする。